

術者磨きのススメ

—プロの眼と手で行う術者磨き—

遊佐典子

フリーランス歯科衛生士

歯科衛生士による術者磨きを効果的に行なうことは、患者さんに大きな満足感を与え、その結果として再来院率の向上をもたらすことが多く見られるため、歯科衛生士活用の有効手段といえます。

本講演では、術者磨きの効率的な手法として、エッセンシャルクリーニング法（EC法）と呼ばれるブラッシング方法とその臨床への応用例を紹介します。EC法は、歯面に付着したバイオフィルムを効率的に除去するブラッシングの手法で、方法はきわめてシンプルです。したがって、EC法による術者磨きに満足された患者さんに、セルフケアへの意欲をださせるという利点ももっています。

臨床歯科衛生士として、この手法に取り組んできて得られたノウハウ、および各地の歯科医院における指導で得られた経験をもとに、EC法の実際とそのコツについて説明します。また、これまで携わってきた各地の歯科医院におけるEC法の取り組みを紹介します。



略歴

1976年 鶴見大学短期大学部保健科(現・歯科衛生科)卒業、

田中歯科医院(東京都)勤務

1984年 フリーランス歯科衛生士となる

1994～1996年 社団法人東京都歯科衛生士会会長

2000～2017年 医療法人社団厚誠会技術指導顧問

2008年 日本歯周病学会認定歯科衛生士

2020年 日本口腔検査学会理事